

# 校長室便り

東大阪市立上四条小学校  
4号 児童数配付

学校教育目標

強く 明るく のびのびと

平成29年6月12日(月)  
校長 林 美予子



## 修学旅行 in 広島

5月23日、24日と広島へ修学旅行に行きました。

1日目の広島平和公園では、39人が平和へのメッセージを発表し「ヒロシマのある国で」を歌い上げた後に、上四条小学校全校児童の千羽鶴を捧げました。39人の歌声が聞こえると、地元のみなさんや国内・海外からの旅行者がその様子を見守っていました。また帰校後5月29日の全校集会では、全校児童の前で、修学旅行で学んだことを報告する機会を持ちました。

## 39人の平和宣言(抜粋)

私たちは、ここ広島に来るまでに戦争のことを学習してきました。原子爆弾が落とされて、たくさんの人々が亡くなり、被害にあわれた方は今も苦しんでいることや、家族や友だちを亡くして悲しんでいることを知りました。(中略)

私たちは今日、ここ平和記念公園で原爆ドームや資料館を見て、戦争や原子爆弾がどれほど恐ろしいものかを自分の目でしっかり見て学びたいと思います。

世界を平和にするために私たちができることは

友だち、周りの人を大切にすること

人の気持ちを考えて、協力し合い、笑顔で過ごすこと

そして、学んだこと、広島で感じたことを周りの人に伝えていき、自分たちの周りから平和にしていくことが大切です

私たちは、上四条小学校に戻って、広島で学んだことをみんなに伝え、みんなが仲良く助け合える学校にしていけるようがんばります。

平成29年5月23日

東大阪市立上四条小学校 6年生一同

## ハンナ・メルト先生を紹介します



アメリカから来日したハンナ先生が、週に1回 ALT (アシスタントラングエーજティーチャー) として上四条小学校に来られています。

日本の風景の美しさ、日本に住む人々の心の美しさひかれ来日したそうです。今は子どもたちが「英語」に向き合っているように、ハンナ先生も日本語を勉強中です

## 《水泳学習(すいえいがくしゅう)のきまり》

水泳は健康な心身を養うために適した運動ですが、健康な体の状態でないと思いがけない事故が起こることがあります。子どもたちの体の調子について、学校と家庭で慎重に観察し合った上で、指導していきたいと考えています。《水泳学習のきまり》を、保護者の方々も子どもたちと一緒に読んでいただき、水泳学習についてご家庭でも話し合っただけければと思います。

- 1、プール場内には、はだしで入ります。
- 2、水泳前に用便をすませておきます。
- 3、危険なもの、うきわなどはもちこみません。
- 4、準備運動をしっかりとします。
- 5、入水前に、シャワーで体をよくあらいます。
- 6、プールサイドでは走りません。
- 7、水中で悪ふざけをしません。
- 8、気分が悪くなったり、けがをしたらすぐ知らせます。
- 9、先生の話は静かにききます。
- 10、トイレに行く時と、かえってきた時は先生に知らせます。
- 11、水泳後は、整理運動をしっかりと、目や体をよく洗います。
- 12、見学するときは、決められた場所で静かに見学します。



## 水泳授業の準備をお願いします(金曜日配布済)

- ・金曜日にも配布いたしましたが、水着・水泳帽・(使用する場合は黒紺のフードのない) ラッシュガードへの名札貼り付け、記名準備をお願いします。
- ・水泳カードに(保護者による)サインか捺印がない場合や、家庭での検温がされていない場合は入水できません。水着・水泳帽・バスタオルなどの準備がない場合も入水できません。